

ひとが輝くまちづくり事業補助金 審査申込書

□□〇〇年〇〇月〇〇日

大町市長 殿

申請者 住 所 大町市大町 1111 番地
ふりがな たかせがわこうえんせいをすすめるかい
団体名 高瀬川公園整備を進める会
ふりがな おおまち たろう
代表者名 大町 太郎

大町市ひとが輝くまちづくり事業を実施したいので、下記のとおり関係書類を添えて
申し込みします。

記

対 象 事 業	○伝統文化の継承事業 ○活動継続支援事業 回目
	●まちづくり事業 はじめようまちづくり 活動 1 回目
〈地域創生活動〉 テーマ及び課題	(地域創生活動の場合のみ記載。市が提案するテーマ及び課題から選択) *地域創生活動以外は、記入の必要はありません。
補 助 金 申 込 額	金 2 0 0 , 0 0 0 円 (千円単位)
事 業 費 の 総 額	金 2 4 8 , 0 0 0 円
事 業 の 名 称	高瀬川公園整備事業
実 施 期 間	□□〇〇年〇〇月〇〇日 から □□〇〇年〇〇月〇〇日まで
実 施 場 所	事業計画書に記載
事 業 目 的	事業計画書に記載
補助金の交付を 必要とする理由	景観の良いこの場所に、市民の憩える場所が欲しいとの地元のこ えがあった。また、近くに市有数の観光地があり、当市の豊かな自 然を観光客にPRすることで、市のイメージアップに貢献できる。 よって、補助金を活用し、整地、花壇の整備を進めたい。
事 業 概 要	事業計画書に記載

(添付書類) * 事業計画書 * 収支予算書 * 申請団体概要書 (構成員名簿を含む。)
* その他事業内容を説明する書類 (位置図、設計図、見積書など)

1 事業要旨

団 体 名	高瀬川公園整備を進める会
事業の名称	高瀬川公園整備事業
事業目的 【どんな地域課題や市民ニーズを、どのようにしたいか。】	地域の中で市民の憩える場所の整備を望む声があった。また、近くには観光スポットもあるが、観光客はそこでの滞在に留まってしまっていて、市でも滞在型観光を推進していて、周辺地域への波及が課題となっている。 そこで、北アルプスの眺望の美しい河川敷を整備し、市民および観光客にも親しまれる観光スポットとして整備する。また、地元住民等の協働により作業を行うことで地域の活性化を図る。
事業概要 【事業の実施場所と取り組み内容】	環境整備 ①予定地の草刈り、雑木の伐採、整地 ②花壇づくり ③ベンチづくりと設置（園内2か所を予定） ④案内看板の作成と設置（入り口と道路沿いの2か所を予定） 草木の植栽・育成 ①採取した山野草、木（ツツジ、アジサイを予定）の植栽 ②花壇への花木（フジバカマ）の植栽 ③秋の花の植栽 ④来春用の球根の植え付け（100個予定） その他（ソフト事業等） ①Facebookの立ち上げ（広報とボランティア募集） ②案内チラシの作成（A4サイズ5000枚）と配布 ③地元子どもたちを招待したお楽しみ会 ④冬支度、事業の反省会（12月）
事業効果 【期待できる効果を具体的に記載】	地元住民にも呼びかけ協働で行う作業を通して、地域の絆の強化、また世代交流、高齢者の生きがいに繋がる。 公園整備が整えば、大町市民はもちろん、観光客にも来てもらえるよう宣伝し、大町の自慢のスポットとなる。
事業展望 【来年度以降の方針と補助金終了後の展開】	補助金を活用し基盤の整備ができれば、来年度以降は、花づくり活動事業で1年を通した花づくりに取り組みたい。公園としての維持管理は、近隣住民を中心とした当会のメンバーと、市HPやFacebookを通じてボランティアを募り、一緒にやっていきたい。

2 事業詳細

実施予定日	事業内容	参加予定人数
4月下旬	Facebook の立ち上げ	
5月	予定地の草刈り、雑木の伐採、整地 整地は大型特殊免許を持つ会員が行う	会員
6月	花を植えるための花壇づくり 花壇への花木（フジバカマ）の植栽 Facebook や市HPを通じてボランティアを募集。	会員 ボランティア 10 名目標
6月下旬 ～	会員で山野草の採取を行う 〇〇地区の山林地主の許可は取得済み	会員
7月中旬	採取した山野草、木（ツツジ、アジサイを予定）の植栽	会員
8月	ベンチづくりと設置（園内2か所を予定） 間伐材を譲り受け、ベンチを作成する 作業に当たっては、他団体の指導を受ける 秋の花の植栽	会員 講師 2 名 会員 ボランティア 20 名目標
9月	子どもたちを招待したお楽しみ会 近隣の保育園と地元子どもたちに案内状を送付 内容 ・案内看板の作成ワークショップ ・園内の植物や地域の植生に関するクイズと宝探しゲーム	一般 50 名 会員（スタッフ）
9月下旬	看板の設置 公園入り口とメイン道路沿い△△商店前の2か所を予定 来春用の球根の植え付け（100個予定）	会員 会員
10月	案内チラシの作成（A4サイズ5000枚） 年間を通して撮影した園内の植物の写真を使用	
11月	案内チラシの配布（来シーズンの利用者増への取り組み） 配布先：近隣観光スポット、観光協会、老人クラブ他	会員
12月	冬支度、事業の反省会	会員

(別紙2) 収支予算書

収 入

科 目	金 額	積 算 内 訳
ひとが輝くまちづくり事業補助金	200,000	
会 費	48,000	2,000円×24名
計		

支 出

科 目	金 額	積 算 内 訳
賃 金	40,000	重機オペレーター 10,000円×2日×2人 (別紙見積書)
材料費	95,000	ベンチ、看板用木材 1,000円×20本 花苗 100円×100鉢(見積書参照) 肥料 500円×50袋 土 4,000円×10m³(別紙見積書)
燃料費	8,000	重機燃料(軽油) 40リットル 草刈り時燃料(混合油) 20リットル
印刷代	78,000	案内チラシ デザイン・印刷費 78,000円(別紙見積書)
消耗品費	17,000	替え刃(刈払機) 10,000円 お楽しみ会消耗品 4,000円 プリンターインク代 2,000円 用紙・文具 1,000円
食糧費	6,000	作業時飲み物代 100円×60本
対象外経費	4,000	お楽しみ会 子供用参加賞・景品代
計	248,000	

(別紙3) 申請団体概要書

□□○○年○○月○○日現在

団 体 名	高瀬川公園整備を進める会	
代 表 者 名	大町 太郎	
連 絡 先 (事 務 局)	氏 名	仁科 二郎
	住 所	大町市大町 3333 番地
	電 話 番 号	自宅 22-0000 携帯 090-1111-2222
	E - m a i l	Takasegawa12@city.omachi.nagano.jp
※ 発 足 年 月 日	□□○○年 1 月 1 日	
※ 構 成 員 (会 員) 数	24 人 (うち大町市民 24 人)	
※ 役 員 名	大町 太郎	
※ 団 体 の 理 念 ・ 目 的	地域住民との協働で高瀬川の環境整備をすることで、世代間交流。地域住民の絆を深める。 地域資源を有効活用し、市の交流人口増加に寄与する。	
※ 主 な 活 動 内 容 (活動継続支援事業に 申請の場合過去3年間の 活動実績を記入)	新規団体のため、今までの活動実績はありません。	
過 去 の 助 成 実 績	なし	
※ 備 考		

・添付書類 ①団体規約 ②会員名簿 ③直近の収支決算書もしくは予算書
 (ただし、申請団体が自治会の場合は、※項目の記入および添付書類は不要です)